

## 森林作業道作設コンクールの開催について ～北上川中流流域森林・林業活性化センター～

### 1 はじめに

北上川中流流域森林・林業活性化センター（会長 濱田 平八郎 遠野地方森林組合代表理事組合長）では、森林・林業の再生に向けた取組みの一つとして、今年度から、森林作業道作設コンクールを行うこととしました。

### 2 コンクールの概要

コンクールの目的は、優れた技術を用いて作設した技術者を表彰することで、優良な事例を紹介し、地域の作設技術の底上げを図ることとしたものです。

コンクールの募集は、県南広域振興局管内の林業事業体の推薦とし、5事業体から7路線の応募がありました。

### 3 コンクールの審査・表彰

審査は事務局による1次審査及び森林総合研究所東北支所職員など4名の審査委員による2次審査とし、審査の結果、被表彰者は下表のとおりとなりました。最高位にあたる優秀賞は該当なしとなりました。



表彰種類	被表彰者		推薦事業体
	所属	氏名	
特別賞	明和フォレストック 有限会社 (奥州市)	佐々木 和彦	明和フォレストック 有限会社
奨励賞	及川造林 (遠野市)	琴畑 光智	遠野地方森林組合
奨励賞	ダイシン建設 (奥州市)	田中 貴彦	奥州地方森林組合

### 4 優良路線の紹介

特別賞に輝いた佐々木和彦氏（明和フォレストック（有））の作設した作業道は、表土積ブロック工法の採用により急峻な地形でも法高を低く抑え、作設単価がm当り300円台と極めて安価で、効率性や経済性の点で高く評価されました。



【明和フォレストック（有）の路線】

### 5 森林作業道作設研修会の開催

平成26年12月1日には、コンクール表彰式と併せ、森林作業道作設研修会を開催しました。全国各地で作業道調査を行っている（株）森林テクニクス 鎌滝業務部長を講師に、崩壊原因等の説明を受け、締固めの重要性を再認識しました。



【外部講師による研修会の開催】

センターでは、次年度も継続し、コンクールや研修会等を開催し、作設技術の向上に向けて、取り組んで参ります。